

文芸

短歌

○農を継ぐ石崎台地の家を継ぐ若き日の思い今も抱いて
岡山 一(二)上石崎

●後継ぎは東京勤務農業見た事もなく出来る当てなし
清水 操(馬 渡)

●ふるさとの春の香りの草餅を黄粉を添えて娘に送りやる
鶴町あい子(常 井)

●足早に白きマスクの群れの過ぐ今年の花粉多すぎないか
中島三千代(桜の郷)

●年度末幼稚園児の発表会舞台の上のわが孫さがす
河野 久子(昭 和)

●オオワシは我が住む町に幸せを撒き散らしつつ大空を舞う
田口すい子(南川又)

●雨が降り風に揺られて窓に付く梅の花びら小さなアート
萩谷彰一郎(長 岡)

●時きざむ父の名残す町の碑に誠実寛容おもかげ思ふ
田口 正子(南川又)

●ねこやなぎ思ひ出遠き赴任地の鹿島の官舎の庭に在りにき
二宮不二子(大 戸)

●「遅いぞ」と夫の呼んでる気配して花と香もち春彼岸参り
秋山 禮子(越 安)

〔評〕岡山さんー農を継ぐ、家を継ぐー萬農家の跡継ぎとしての自覚が頼もしく表現されている。若き日の思い今も自分を励まし続ける作者の心根が読者にどう響くだろうか。清水さんー学業に専念された子息、家は、都会でも名づけての成功者であり、世の為の貢献は様々。鶴町さんー今は都会に嫁いでいる娘に春の香りを届ける母親の姿が浮かび、黄粉を添

俳句

○うぐいすの声響きくる畑仕事
田口すい子(南川又)

●荒れ畑に猫まどろむや春うらら
田口 正子(南川又)

●啓蟄や水道管の工事中
中島三千代(桜の郷)

いつせいにすもも芽吹きて風清し
秋山 禮子(越 安)

●廃校の庭百年の福寿草
岡山 一(二)上石崎

●藪の中うぐいす突如ホーホケキョ
清水 操(馬 渡)

●露の臺持ち帰る子や空高し
山崎 文一(大 戸)

●ふるさとにコンビニ建ちて山笑う
上田 昭(長 岡)

●野は春よ土も新し土竜塚
刃尾田和(小 幡)

●大仏も寺の御堂も煤払い
皆藤 利通(下土師)

〔評〕田口(す)さんー一読、南川又の高低丘陵が見えるよう。畑仕事も楽しくなる季節が到来か。まさに春。田口(正)さんーこちらはうららかな春の荒れ畑に、猫がうとうとしているという。中島さんー「啓蟄」とは、冬ごもりや虫がはいる意。そんな時節に水道管の工事をしているの見取つたのは、適切にとらえ方であろう。岡山さん、清水さん、山崎さんーいずれも春満開。上田さん「山笑う」は春の季語、ひとを笑うことは異なる。山国の情景を完璧に把握した作品。満点。

作品の送付先

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までお送りください。
郵便 〒311-3192 茨城町小堤1080
FAX 029(292) 6748
【問合せ先】秘書広聴課
☎029(240) 7126 (直通)

すこやかニュース

健康増進課
(保健センター)
☎240-7134

ロタウイルスによる胃腸炎を予防しましょう

ロタウイルスによる胃腸炎について
ロタウイルスは、例年3月から5月にかけて流行します。ロタウイルスは感染力が強く、生後6か月から2歳をピークにして、5歳までに、ほぼすべての子どもが感染するといわれています。症状としては、水のような下痢や嘔吐を繰り返して起きます。乳幼児は、初めて感染した時に症状が強く出て、脱水症状がひどくなると入院が必要となる場合があります。

どのように感染するか？

ロタウイルスが口から入ることで感染します。ロタウイルスによる胃腸炎にかかっている方の便に大量に含まれており、便や便のついたオムツを処理した後、十分に手洗いができていないと手や爪を介して感染します。

ロタウイルスワクチン一部助成について

○対象 生後6〜32週(ワクチンの種類によって24週まで)の間の乳児
○助成回数 1回5,000円を2回まで
※接種する際には町が発行する予防接種券が必要となります。

健康増進課(保健センター) 5月の予定			
日	曜日	事業名	受付時間
10	火	1歳6か月児健診	13:00~13:30
11	水	健康相談 育児相談	9:00~11:30 10:00~10:15
15	日	パパママ教室	10:15~10:30
20	金	乳児健診	13:00~13:30
24	火	3歳児健診	13:00~13:30
27	金	ごっくん教室 (離乳食教室)	9:45~10:00

予防法について

・石けんを使った手洗い
石けんを使い、30秒以上かけて洗うようにすると効果的です。
・オムツの適切な処理
使い終わったオムツはポリ袋などに入れてから捨てましょう。また、便や吐物で衣類が汚れている時には次亜塩素酸ナトリウム(家庭用塩素漂白剤)でつけ置き消毒をして、他の衣類と分けて洗濯するようにしましょう。
・感染・重症化を防ぐための予防接種
ロタウイルスワクチンは2種類あります。任意で接種することができます。茨城町では平成28年4月から接種費用の一部助成を行っています。

まちかどレポート

押忍！ 我ら中年柔道部

レポーター 石井 勝明

昔からの仲間と話していると、「昔は楽しかったなあ」という会話になることがあると思います。そんなとき、皆さんはどんな「昔」を思いだしますか？

私の場合は高校時代、柔道部の部活動です。当時は毎日きつい練習で大変でしたが、今ではよい思い出です。さて、それから〇十年。すでに中年と呼ばれる年齢に突入し、体力の衰えを感じていました。そんな中、当時の柔道部の仲間と盛り上がり、「茨城町体育協会柔道部」を立ち上げることになったのが一昨年のことです。

当初は7名だったメンバーも徐々に増え、町消防本部の職員も巻き込み、現在では10名程度集まるようになりました。活動内容も、中学校の御好意もあり、毎月2回、青葉中学校の柔道場にお邪魔して、中学生の柔道部と合同練習をさせていただけるようにもなりました。



柔道は日本のお家芸と言われており、オリンピックでも数々のメダリストが誕生してきましたが、普段の生活の中で柔道に接する機会はなかなかないのではないのでしょうか。私たちは、より多くの方に柔道に触れていただきたいと思っています。もし、柔道をやってみたい、興味がある、という方がいらつしやいましたら、私(石井)☎090-18332-17898)までご連絡ください。一緒に柔道を楽しみましょう！

介護マークをご利用ください



介護者の負担軽減と介護者を温かく見守り支える「やさしい社会」づくりを進めることを目的とし、介護マークを配布しています。免許証または保険証など、窓口に来られる方の本人確認ができるものをご持参いただき、簡単な申請でその場で配布します。ぜひご利用ください。

〈こんな時に介護マーク〉
・介護していることを周囲にさりげなく知ってもらいたい時
・駅やお店などのトイレで付き添いする時
・男性介護者が女性用下着を購入する時など
◇配布対象者 認知症・介護の必要な高齢者・障がいのある方などを介護する方
◇配布場所 長寿福祉課・包括支援センター(ゆうゆう館内)
【問合せ先】長寿福祉課 ☎029-1291-8407 (直通)

安全・安心なまちづくりを目指して 女性消防団員活躍中



茨城町の女性消防団員は、平成13年5月に茨城県内では2番目に発足し、15名の団員で活動しています。写真は、平成15年より実施している一人暮らし高齢者を対象とした防火指導訪問です。女性ならではの柔和な対応でコミュニケーションをとるとともに火災予防啓発に努めています。また、女性全団員が応急手当普及員講習修了者であり、普及員として活動範囲を広げ、各種講習会や催事等へ参加するなど様々な分野で活躍しています。今後は、更に「地域防災のリーダー」として、安心で安全な町の構築を目指しての活動に期待します。

【問合せ先】茨城町消防本部 ☎029-1292-11515